

フェーズ1:利用装置プロトタイプ開発

■X線自由電子レーザー利用推進研究課題■

供用開始後早期に革新的な利用研究を開始できるよう、大学を初めとした各研究機関が、X線自由電子レーザー利用推進協議会にて選定した研究課題を実施。平成20年度までに19課題を実施するとともに、平成21年度からは、独自性・優位性がありSACLAを用いた計測装置に直結する5課題に絞りこみ、重点的に研究を推進。

フェーズ2:利用装置実用化開発・施設へのアプライ

■既存装置共用化・調整提案■

フェーズ1の利用推進研究課題にて開発・整備された装置の調整運転を行うとともに、当該装置等により実施の可能性がある実験手法などについての事前実験・研究課題について、理化学研究所が公募し、実施。

フェーズ3:利用装置を活用・高度化しつつ戦略的に成果創出

■重点戦略課題を中心とした共用■

フェーズ2までに開発・整備された装置について更なる調整・高度化を図りつつ、利用推進戦略会議の示した重点戦略分野の研究課題等について、産業界を含めた利用研究者等の総力を結集して戦略的に先導的な成果を創出。

フェーズ4:いつでも誰でも、見たい物を見たい速さで

フェーズα: 新しい科学の開拓

■新規実験装置提案■

フェーズ1の利用推進研究課題で整備した装置以外にも、我が国のXFELの独自性・革新性を十分に活かし、新たなサイエンスを開拓する利用装置の開発課題について、理化学研究所が公募し、実施。

H18
S
H22

H23

H24.3
S
H26?

H27?
S